

一般選抜試験（A日程）問題

日本史探究（60分）

（服飾文化専攻）

第1問 次の図Ⅰ～Ⅳに関する文A～Dを読んで、以下の設問に答えなさい。



図Ⅰ



図Ⅱ



図Ⅲ



図Ⅳ

A 7世紀半ば、律令体制を整えて発展した（ 1 ）が（ 2 ）への侵攻を始めると、国際的緊張の中で周辺諸国は中央集権の確立と国内統一の必要にせまられた。日本では、（ 3 ）が、蘇我倉山田石川麻呂や（ 4 ）の協力を得て、王族中心の中央集権をめざし、①有力豪族の蘇我蝦夷・入鹿を滅ぼした。

この時期の古墳は、②前方後円墳はもう作られなくなり、小規模な墓室の中に精密な壁画を持つものも確認されている。図Iは（ 5 ）壁画の女性群像で、大陸の壁画の影響をうかがわせる。

問1 空欄（ 1 ）・（ 2 ）にあてはまる国名の組み合わせとして正しいものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア. 1-秦, 2-新羅      イ. 1-隋, 2-百済      ウ. 1-唐, 2-高句麗

問2 空欄（ 3 ）・（ 4 ）にあてはまる人名の組み合わせとして正しいものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア. 3-厩戸王（聖徳太子）, 4-小野妹子  
イ. 3-中大兄皇子, 4-中臣鎌足      ウ. 3-護良親王, 4-楠木正成

問3 下線部①について、蘇我蝦夷・入鹿が滅ぼされた年を、西暦で答えなさい。

問4 下線部②について、前方後円墳を上から見た場合に最も近い形を、次の中から一つ選び記号で答えなさい。



ア



イ



ウ

問5 空欄（ 5 ）にあてはまる語句として正しいものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア. 大阪府大仙陵（仁徳天皇陵）古墳      イ. 埼玉県稲荷山古墳  
ウ. 奈良県高松塚古墳

B 戦国時代の争乱をおさめ、富と権力を集中した③織田信長・豊臣秀吉などは、重層の  
天守閣をもつ壮大な城郭を建設した。城郭内部の襖・壁・屏風には、金箔地に青・緑を  
彩色する（ 6 ）の豪華な障壁画が描かれ、（ 7 ）や長谷川等伯らがすぐれた作品  
を残した。

この時期の男性は袴を着けることが多く、簡単な礼服として肩衣・袴（袴）を用いた  
が、女性は（ 8 ）の着流しがふつうになり、男女ともに結髪するようになった。  
図Ⅱは京都で（ 9 ）をはじめて人々にもてはやされた（ 10 ）のようすを描いた  
もので、当時の風俗がよくわかる。

問6 下線部③について、このような城郭として適切でないものを次の中から一つ選び記号  
で答えなさい。

ア. 安土城      イ. 大坂城      ウ. 多賀城      エ. 伏見城

問7 空欄（ 6 ）・（ 7 ）にあてはまる語句・人名の組み合わせとして正しいものを、  
次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア. 6-濃絵, 7-狩野永徳      イ. 6-似絵, 7-藤原隆信  
ウ. 6-大和絵, 7-土佐光信

問8 空欄（ 8 ）にあてはまる語句として正しいものを、次の中から一つ選び記号で答  
えなさい。

ア. 衣冠      イ. 唐衣      ウ. 小袖

問9 空欄（ 9 ）・（ 10 ）にあてはまる語句・人名の組み合わせとして正しいものを、  
次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア. 9-かぶき踊り, 10-出雲阿国      イ. 9-猿楽能, 10-観阿弥  
ウ. 9-侘び茶, 10-千利休

C 17世紀後半には5代将軍徳川（ 11 ）の政権が成立し、いわゆる（ 12 ）時代が出現した。（ 11 ）は木下順庵に学び、（ 13 ）を建てるとともに林鳳岡（信篤）を大学頭に任じて、（ 14 ）を重視した。これは、戦国時代以来の武力を重んじる価値観から身分格式や儀礼による秩序を重んじる、いわゆる④文治主義への転換をはかった政策の一環であった。

この時期の絵画では、幕府や大名の御用絵師となった狩野派などのほかに、安房出身の（ 15 ）が（ 16 ）の版画を始め、美人・役者などに画題を求めて都市の風俗を描き、江戸で大きな人気を得た。図Ⅲは（ 15 ）の肉筆美人画の代表作で、ふと振り返ったポーズをたくみにとらえている。

問10 空欄（ 11 ）・（ 12 ）にあてはまる語句・人名の組み合わせとして正しいものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア. 11－家光, 12－寛永      イ. 11－綱吉, 12－元禄  
ウ. 11－吉宗, 12－享保

問11 空欄（ 13 ）・（ 14 ）にあてはまる語句・人名の組み合わせとして正しいものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア. 13－国分寺, 14－仏教      イ. 13－天満宮, 14－神道  
ウ. 13－湯島聖堂, 14－儒教

問12 下線部④について、このような政策として正しいものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア. 上げ米を実施し、そのかわりに参勤交代の負担をゆるめた。  
イ. 絵踏を強化し、寺請制度を設けて宗門改めを実施した。  
ウ. 生類憐みの令を出して、生類すべての殺生を禁じた。

問13 空欄（ 15 ）・（ 16 ）にあてはまる語句・人名の組み合わせとして正しいものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア. 15－菱川師宣, 16－浮世絵      イ. 15－平賀源内, 16－洋風画  
ウ. 15－円山応挙, 16－写生画

D 第一次世界大戦は、それまでの不況と財政危機とを一挙に吹き飛ばし、いわゆる⑤大戦景気が現出した。戦後、( 17 ) 条約にしたがって国際紛争の平和的解決と国際協力のための機関として ( 18 ) が設立され、日本は常任理事国の一員となった。

⑥この時期の都市の景観や市民生活は大きく変貌し、洋風化・近代化が進んだ。図IVは断髪にスカートといったアメリカのシネモード=スタイルそのままの ( 19 ) が、銀座通りを歩く姿である。

問 14 下線部⑤について、大戦景気中のできごととして正しいものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア. 背後に筑豊炭田をひかえる北九州に、官営八幡製鉄所が設立された。
- イ. 労資一体で国策に協力する産業報国会の結成が進められた。
- ウ. 世界的な船舶不足のために、いわゆる船成金が続々と生まれた。

問 15 空欄 ( 17 )・( 18 ) にあてはまる語句・人名の組み合わせとして正しいものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア. 17-ヴェルサイユ, 18-国際連盟
- イ. 17-ワシントン, 18-国際連合
- ウ. 17-ジュネーブ, 18-国際赤十字

問 16 下線部⑥について、この時期の都市の景観や市民生活の変化として正しいものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア. 大都市の郊外には高層集合住宅群がひしめくニュータウンの建設が進められ、白黒テレビの本放送が始まった。
- イ. 東京の銀座通りにはレンガ造の建物が並び、活版印刷による日刊新聞や雑誌がぎつぎに創刊された。
- ウ. 都心では丸の内ビルディングなどのオフィスビルが出現し、ラジオ放送やトーキーと呼ばれた有声映画の上映が始まった。

問 17 空欄 ( 19 ) にあてはまる語句を、2字または6字のカタカナで答えなさい。

第2問 武家政治に関する次のA～Cの文を読んで、以下の設問に答えなさい。

A 1185年に長門の( 1 )で平氏を滅亡させると、源頼朝は軍勢を京都に送って法皇にせまり、諸国に( 2 )を、荘園や公領には( 3 )を任命する権利を得た。その後、頼朝は逃亡した弟の義経をかくまったとして1189年に( 4 )の奥州藤原氏を滅ぼし、1192年には念願の征夷大將軍に任ぜられた。

幕府支配の根本となったのは、將軍と家臣との主従関係である。頼朝は①家臣に先祖伝来の所領の支配を保障する本領安堵や新たな所領を与える新恩給与などの( 5 )を与え、家臣は戦時には軍役、平時には京都大番役や幕府御所を警護する鎌倉番役などをつとめて、従者として將軍に( 6 )した。鎌倉幕府はこのような②土地の給与を通じた主従関係にもとづいて成立した最初の政権であった。この時代はまた、③武士や庶民に支持された新しい文化が生み出された時代でもあった。

問1 空欄( 1 )～( 6 )にあてはまる語句を、次の中から選び記号で答えなさい。

- ア. 一の谷      イ. 壇の浦      ウ. 平泉      エ. 守護      オ. 奉公  
カ. 地頭      キ. 御恩      ク. 国司

問2 下線部①について、源頼朝の直接の家臣のことをなんといったか、3字の漢字で答えなさい。

問3 下線部②について、このような主従関係をなんといったか、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア. 氏姓制度      イ. 封建制度      ウ. 本末制度

問4 下線部③について、鎌倉時代の文学作品を説明した文として適切なものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア. 兼好法師の『徒然草』は、随筆の名作である。  
イ. 式亭三馬の『浮世風呂』は、滑稽本の代表作である。  
ウ. 世阿弥の『風姿花伝』は、能の理論書の傑作である。

B 南北朝の動乱も、足利義満が3代将軍になる頃にはしだいにおさまり、幕府はようやく安定の時を迎えた。義満は1392年、④南朝側と交渉して南北朝の合体を実現した。義満は、⑤動乱の中で強大となった守護の統制をはかり、外様の有力守護を攻めてその勢力の削減につとめた。また義満は将軍を辞して⑥京都の北山につくった山荘(北山殿)に移ったのちも、幕府や朝廷に対し実権をふるい続けた。

幕府の財政は、御料所からの収入、守護の分担金、地頭・御家人に対する賦課金などでまかなわれた。さらに日明貿易による利益や、のちには分一銭なども幕府の財源となった。

問5 下線部④について、南朝の最初の天皇を、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア. 後三条天皇      イ. 後醍醐天皇      ウ. 後水尾天皇

問6 下線部⑤について、次の資料は、守護が強大化するきっかけとなった幕府の命令の一部である。この命令の名称を、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

資料

「近江・美濃・尾張三ヶ国の荘園の半分を、守護が兵糧米を徴収する所領として、この一年だけ守護の軍勢に預け置くことは、守護に伝えてある。荘園の残りの半分については、よろしく荘園の領主に渡すように。・・・」

ア. 棄捐令      イ. 徳政令      ウ. 半済令

問7 下線部⑥について、次の写真の建物は足利義満が京都の北山の山荘に建てた楼閣である。この楼閣の名称を答えなさい。



C 1853年、アメリカ東インド艦隊司令長官（ 7 ）は、軍艦を率いて（ 8 ）沖に現われ、日本の開国を求めた。ついで、ロシアの使節（ 9 ）も（ 10 ）に來航して、開国と国境の画定を要求した。相次ぐ外圧の高まりに、翌年、幕府は日米和親条約を結び、鎖国政策から開国への転換にふみきった。初代アメリカ総領事として來日した（ 11 ）は、通商条約の調印を強くせまった。苦慮した大老⑦井伊直弼は、孝明天皇の勅許を得られないまま、⑧日米修好通商条約の調印にふみきった。通商条約によって1859年から⑨開港地での貿易が始まると、国内経済は混乱に陥り庶民の生活を苦しめた。こうして貿易に対する反感の高まりは、激しい⑩攘夷運動がおこる一因となった。

問8 空欄（ 7 ）～（ 11 ）にあてはまる人名・語句を、次の中から選び記号で答えなさい。

- ア. ハリス      イ. プチャーチン      ウ. ペリー      エ. ロッシュ  
オ. 浦賀      カ. 綿織物      キ. 平戸      ク. 絹織物      ケ. 長崎

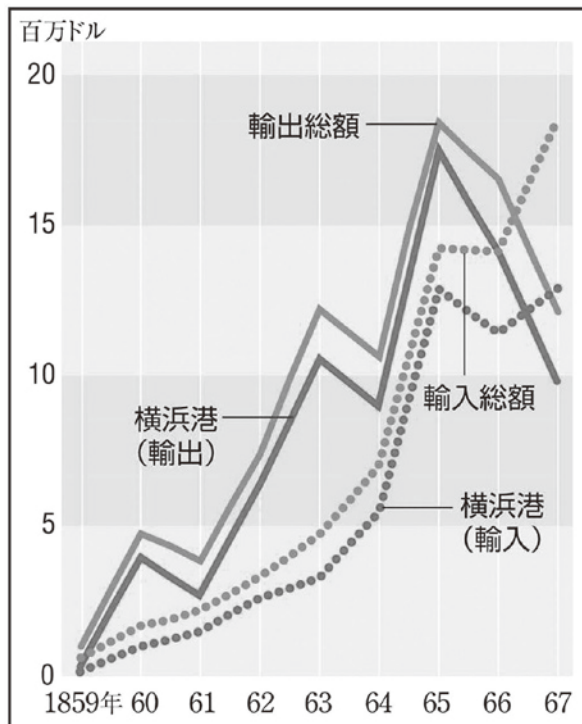
問9 下線部⑦について、井伊直弼が1860年に暗殺された事件をなんというか、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア. 応天門の変      イ. 禁門の変      ウ. 桜田門外の変

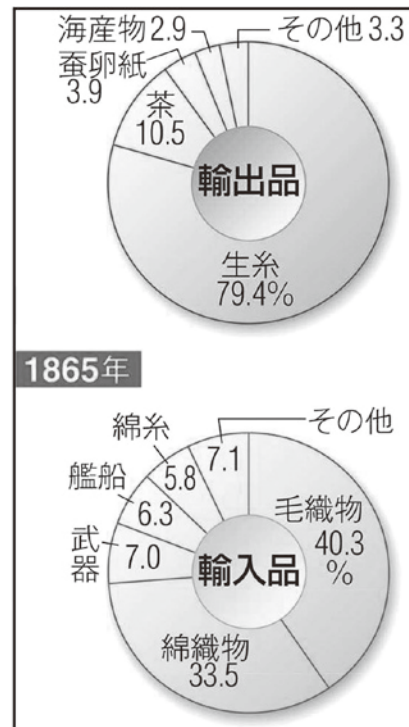
問10 下線部⑧について、この条約の内容として正しいものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア. 日米の双方に平等な領事裁判権が定められた。  
イ. 別冊貿易章程により、協定関税が定められた。  
ウ. 下田・箱館に加え、横浜・神戸・長崎の開港が定められた。

問 11 下線部⑨について、次の資料 I・II を参考にしながら、幕末の貿易について述べた文として誤っているものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。



資料 I 幕末の貿易額の推移



資料 II 1865 年の主な輸出入品

- ア. 開港当初は、貿易は大幅な輸入超過となり、日本は貿易赤字に苦しんだ。
- イ. 開港地の中では、江戸に近い横浜が輸出入額ともに圧倒的に多かった。
- ウ. 日本からは、農水産物やその加工品が多く輸出され、国内の絹織物業は原料が品薄となって大きな打撃を受けた。
- エ. 欧米からは、安価で質のよい繊維工業製品が多く輸入され、国内の手紡や綿織物業は大きな打撃を受けた。

問 12 下線部⑩について、このような運動の中で、後の薩英戦争の原因となった事件を次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア. 池田屋事件
- イ. 大津事件
- ウ. 生麦事件

第3問 近現代の政治外交に関する次のA・Bの文を読んで、以下の設問に答えなさい。

A ①中国で国権回収の民族運動が高まっている頃、日本国内では軍や右翼が政府の協調外交を軟弱外交と非難し、「満蒙の危機」を叫んでいた。危機感を深めた（1）軍は、中国の国権回収運動が満州におよぶのを武力によって阻止し、満州を長城以南の中国主権から切り離して日本の勢力下におこうと計画した。参謀の石原莞爾が中心となって、1931年、奉天郊外の（2）で②南満州鉄道の線路を爆破し、これを中国軍のしわざとして軍事行動を開始して満州事変が始まった。第2次若槻礼次郎内閣（立憲民政党）は不拡大方針を声明したが、世論・マスコミは軍の行動を支持した。

このような中で、財閥・政党などの支配層を打倒して軍中心の強力な内閣を作ろうという急進的な国家改造運動が急速に活発になっていった。1932年、海軍青年将校の一団が首相官邸におし入り、（3）首相を射殺するという（4）事件がおこり、③大正末以来続いてきた政党内閣は崩壊し、太平洋戦争後まで復活しなかった。

問1 下線部①について、これは具体的にどのような状況をさしているのか、適切なものを次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア. 辛亥革命がおこり、孫文を臨時大総統とする中華民国が成立した。
- イ. 第2次国共合作が成立し、抗日民族統一戦線が結成された。
- ウ. 満州軍閥の張学良が国民政府に合流し、国民党の北伐が完了した。

問2 空欄（1）・（2）にあてはまる語句・人名の組み合わせとして正しいものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア. 1-関東, 2-柳条湖      イ. 1-西南, 2-旅順口
- ウ. 1-東北, 2-盧溝橋

問3 下線部②について、南満州鉄道の沿線にある中国の都市を、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア. 重慶      イ. 長春      ウ. 南京

問4 空欄（3）・（4）にあてはまる語句・人名の組み合わせとして正しいものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア. 3-犬養毅, 4-五・一五      イ. 3-井上準之助, 4-血盟団
- ウ. 3-高橋是清, 4-二・二六

問5 下線部③について、連続する政党内閣の始まりとなった、護憲三派を与党とする政党内閣を、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア. 加藤高明内閣      イ. 原敬内閣      ウ. 山本権兵衛内閣

B 1951年、吉田茂内閣は（ 5 ）平和条約の調印によって日本の独立を果たした。しかし同日に（ 6 ）条約が締結され、吉田内閣の姿勢を「対米追従」とする批判が保守勢力の中でも強まっていった。こうした中、政界に復帰した鳩山一郎らが日本民主党を結成すると、吉田内閣は退陣して鳩山内閣が成立した。鳩山首相は、憲法改正・再軍備をあらためて推進する姿勢を打ち出した。一方、革新勢力は④独立回復後の再軍備の動きを「逆コース」と批判して⑤反対運動を強めていた。1955年、左右両派に分裂していた（ 7 ）党は、改憲阻止に必要な議席を確保するために両派の統一を実現した。保守陣営でも、財界の強い要望を背景に、日本民主党と自由党が合流して（ 8 ）党が結成された。ここに形式上で二大政党制が出現したが、保守勢力が議席の3分の2弱を、革新勢力が3分の1を維持して推移する、いわゆる⑥55年体制が40年近く続くことになった。

問6 空欄（ 5 ）～（ 8 ）にあてはまる語句を答えなさい。

問7 下線部④について、再軍備に関するア～ウのできごとを、古い事項から順に並べ替えて記号で答えなさい。

ア. 警察予備隊の発足      イ. 自衛隊の発足      ウ. MSA協定の締結

問8 下線部⑤について、1951～1955年におこった革新勢力の反体制運動を説明した文として適切なものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア. 公害反対の世論と住民運動がおこり、四大公害訴訟が始まった。  
イ. 第五福龍丸事件を契機に原水爆禁止運動が全国で高まりをみせた。  
ウ. 米価が急騰すると、富山県での騒動をきっかけに全国で米騒動が発生した。

問9 下線部⑥について、55年体制が崩壊した後に起こった出来事を、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア. 減反政策の開始      イ. 日中平和友好条約の締結  
ウ. 阪神・淡路大震災の発生

一般選抜試験（A 日程）解答例

日本史探究（60分）

（服飾文化専攻）

第1問

問1	問2	問3	問4	問5
ウ	イ	645 年	ア	ウ
問6	問7	問8	問9	問10
ウ	ア	ウ	ア	イ
問11	問12	問13	問14	問15
ウ	ウ	ア	ウ	ア
問16	問17			小計
ウ	モガ（モダンガール）			

第2問

問1				
1	2	3	4	5
イ	エ	カ	ウ	キ
6	問2	問3	問4	問5
オ	御家人	イ	ア	イ
問6	問7	問8		
ウ	金閣			
7	8	9	10	11
ウ	オ	イ	ケ	ア
問9	問10	問11	問12	小計
ウ	イ	ア	ウ	

第3問

問1	問2	問3	問4	問5
ウ	ア	イ	ア	ア
問6				
5		6		7
サンフランシスコ		日米安全保障		日本社会（社会）
8	問7		問8	問9
自由民主（自民）	ア → ウ → イ		イ	ウ
				小計